

報道関係各位

2026年8月20日

株式会社LIXIL



INAX MUSEUMS

【本日8月20日予約開始】土とふれあい、その可能性を五感で発見・体感！
INAXライブミュージアム20周年特別企画「土の遊園地」が10月限定オープン
ー9月には愛知産業大学協力企画、左官職人と“つくる”ワークショップも！ー



「土の遊園地」イメージイラスト

株式会社LIXILが運営する、土とやきものの魅力を伝える文化施設「INAXライブミュージアム」(愛知県常滑市)は、2026年10月にグランドオープン20周年を迎えます。これを記念する特別企画として、「土の遊園地」を2026年10月10日(土)から12日(月・祝)までの3日間、「土・どろんこ館」前のどろんこ広場に開園します。

8月20日(木)より、関連ワークショップ・イベントの参加予約受付を公式ウェブサイトにて開始いたしました。

本企画は、デジタルデバイスに接する機会が増えた現代の子どもたちに、自然素材に直に触れるリアルな体験を提供します。「土」の自由な造形やさまざまな表情、無限の可能性と魅力を五感で発見・体感してもらう、INAXライブミュージアムならではの体験プログラムです。

今回は、大人と子どもがものづくりを体験できる「土の遊園地をつくろう！」と、完成したアトラクションで子どもたちが遊び尽くす「土の遊園地であそぼう！」の2つのフェーズで展開します。

9月20日(日)、21日(月・祝)に開催する「土の遊園地をつくろう！」は、左官職人と一緒に「土の万華鏡」や「土の落書き壁」に本格的な土塗り(左官仕上げ)を施し、みんなでアトラクションを制作するワークショップです。

10月10日(土)から12日(月・祝)の3日間は「土の遊園地であそぼう！」と題していよいよ開園。どろんこ広場に、5種の多彩なアトラクションと土のオブジェが登場します。「つくる」過程から「あそぶ」本番まで、躍動感あふれる土の体験プログラムをお届けします。

なお、本企画は、愛知産業大学との産学連携活動によるものです。アトラクションのデザイン過程では学生たちもアイデアを出し、建築家、左官職人、大工棟梁といった一線で活躍するプロフェッショナルな教師陣とコラボレーションしながら、伝統的な木組みや竹を使った本格的な造形を手掛けています。土とものづくりの文化を世代を超えて伝える「地域を結ぶアクション」として展開します。

■「土の遊園地」概要

【募集概要①】土のアトラクションを制作しよう！「土の遊園地をつくろう！」

左官職人・松木憲司氏に左官の技術を教えてもらいながら、「土の万華鏡」「土の落書き壁」のアトラクションを、大人も子どもも力を合せてみんなでつくりあげましょう。4種類の異なるワークショップを開催します。

- 開催日：2026年9月20日(日)・21日(月・祝) ※雨天決行
- 時間：10:00-12:00 / 13:30-15:30
- 対象・定員：小学生以上・各回10名
- 参加費：500円／人(税込)※施設見学は別途入館料がかかります
- 持ち物：タオル ※汚れてもよい服装、スニーカーなど動きやすい履物、帽子
- 申込：ウェブ予約制(8月20日(木)申込開始)、先着順
- 講師：松木憲司(左官職人、愛知産業大学造形学部建築学科招聘教授)
- 協力：愛知産業大学
- URL：https://livingculture.lixil.com/ilm/topics/workshop_claypark20260920/

<ワークショップ>**① 9月20日(日) 10:00 - 12:00 「土の落書き壁」の小舞づくり**

会場：どろんこ広場

竹を編んで土の「落書き壁」の骨組み(小舞)をつくります。

本格的な左官体験のため、小学校低学年の方は保護者と一緒にお待ちしております。

② 9月20日(日) 13:30 - 15:30 「土の万華鏡」の表面仕上げ

集合場所：「トイレの文化館」1Fピロティ

約4種類の土を使って万華鏡の表面を仕上げていきます。

大人も子どもも楽しくお楽しみいただけます。

③ 9月21日(月・祝) 10:00 - 12:00 「土の落書き壁」の壁塗り

会場：どろんこ広場

竹小舞に土を塗って落書き壁をつくっていきます。

本格的な左官体験のため、小学校低学年の方は保護者と一緒にお待ちしております。

④ 9月21日(月・祝) 13:30 - 15:30 「土の落書き壁」に飾るアートパネルづくり

会場：「トイレの文化館」1Fピロティ

デザインを選んで木のパネルに土塗りしていきます。大人も子どもも楽しくお楽しみいただけます。



「土の万華鏡」土塗り(左官仕上げ)風景
愛知産業大学 キャンパスにて



寺社建築にも使われる竹小舞



アートパネルづくり

【募集概要②】完成した遊園地で遊びつくす！「土の遊園地であそぼう！」

土の魅力を五感で楽しむアトラクションが、どろんこ広場に勢揃い！職人技が詰まった「土の万華鏡」や「土の落書き壁」「土のボールコースター」が登場する空間で、心ゆくまで土や木の自然素材とふれあうアクティビティを体感してください。

- 開催日：10月10日(土)、11日(日)、12日(月・祝)※雨天中止
- 時間：①10:00-11:30 / ②13:00-14:30 / ③15:00-16:30
※③は10月11日(日)、12日(月・祝)のみ開催
- 場所：どろんこ広場
- 対象・定員：小学生以下・20名(各回・入替制)
- 参加費：700円／人(税込)
- 申込：ウェブ予約制(8月20日(木)申込開始)、先着順
- URL：https://livingculture.lixil.com/ilm/topics/play_claypark20261010
- 協力：愛知産業大学、松木憲司(愛知産業大学造形学部建築学科招聘教授、左官職人)

どろんこ広場に出現！「土の遊園地」

土、木、竹などの自然素材とふれあう特製アトラクションが登場します。

・「土の万華鏡」土の塔から飛び出した土管。のぞいた奥には万華鏡！

伝統的な木組みと竹をベースにみんなで土塗りをした土の塔。飛び出した土管をのぞき込むと、キラキラ輝く万華鏡の世界。

・「土の落書き壁」どろ絵の具で自由にお絵かき！コテを使う左官体験も！

大きな土壁に土の絵具やパステルで自由にお絵かき！左官職人が使う「鏝(こて)」で土を塗る体験にも挑戦してみよう。

・「土のボールコースター」どろ化粧したマイボールが障害物のあるコースを駆け抜ける！

表面を色土で仕上げたマイボール(直径4cm)が障害物のある長いコースを転がり駆け抜ける！

・「土のカプセルトイ」土のカプセルを発掘して宝物を見つけだそう！

砂の中からカプセルを発掘したら、木づちで割ってみよう！どんな宝物が出てくるかワクワク。

・「土のバランスタワー」土のブロックを積み上げて、バランスゲームに挑戦しよう！

やきものの用の粘土を焼いてつくったブロックをどれだけ高く積み上げられるかな。

・「土のおたまじゃくし」(オブジェ)

土管の輪でできた目が愛らしい、大きな土のおたまじゃくしと触れ合って記念撮影！



「土の遊園地」※イメージイラスト



土のカプセルトイ



どろんこ広場

■ 10月10日(土)は「アニバーサリーデー」として各種特別企画も開催

20周年を祝して、学生以下の入館料が無料になるほか、夜間はすべての方が入館無料となります。「土・どろんこ館」建設に携わった建築家や職人によるトークセッション、夜のライトアップにあわせた“海洋ゴミ楽器”の音楽ライブ、身近な環境問題を考えるワークショップなど、多彩なプログラムを実施します。地域の人気店、フレンチ食堂「ビストロバルフルール」(株式会社Gatteville)、常滑のたまご農家さんが運営する「ココテラスの丘 にわのパン」(株式会社デイリーファーム)も出店します。

・トークセッション「土の記憶をひらくー常滑、INAXライブミュージアムの20年」

「土・どろんこ館」（2006年）の建築に携わった設計者の日置拓人（ひきたくと）氏、ランドスケープを計画した樋口彩土（ひぐちさいど）氏、左官の久住有生（くすみなおき）氏を登壇者に迎え、ファシリテーターを務める鞍田崇（くらたたかし）氏（明治大学理工学部准教授）とともに、施設の20年とこれからの土の可能性について語り合うセッションを開催。

開催日時：10月10日(土) 15:30 - 17:10（予定）

場所：「土・どろんこ館」ホール

定員：40名程度 参加費：共通入館券にて聴講可

申込：ウェブ予約制（8月20日(木)申込開始）、先着順

URL：https://livingculture.lixil.com/ilm/topics/talk_20th20261010



※2006年「土・どろんこ館」建築に携わった（左から）樋口彩土氏、日置拓人氏、久住有生氏

・秋の夜長を楽しむ「ナイトミュージアム&ライトアップ」

夜のミュージアムを入館無料で特別に開館します。建築のライトアップや、陶製ランプシェードの灯りで幻想的な景色が広がります。

開催日時：10月10日（土）17：00から入館無料

17:00-19:00 ナイトミュージアム ※「世界のタイル博物館」など一部施設

18:00-20:00 ライトアップ

URL：<https://livingculture.lixil.com/ilm/topics/museumnight20261010/>

**・「海洋ゴミ楽器集団 ゴミンゾク」音楽ライブ**

海や川に落ちている「ゴミ」を使って楽器をつくり、演奏活動をしている「海洋ゴミ楽器集団 ゴミンゾク」による音楽ライブを開催します。

開催日時：10月10日（土）17:30-18:30

場所：窯のある広場 ※雨天時は「世界のタイル博物館」にて実施

参加費：無料 定員：なし・予約不要

URL：<https://livingculture.lixil.com/ilm/topics/live20261010/>

**・ワークショップ「ペットボトルキャップでキーホルダーをつくろう！」**

プラスチックごみが海を汚染する海洋プラスチック問題に関心をもつきっかけづくりとして、LIXIL有志プロジェクト「CIRCLE SEA」のメンバーが講師となり、楽しみながら学べるワークショップを開催します。

開催日：10月10日（土）

時間：①14:00-14:50／②15:00-15:50／③16:00-16:50

場所：「陶楽工房」

定員：15名程度（各回）参加費：200円／人（税込）



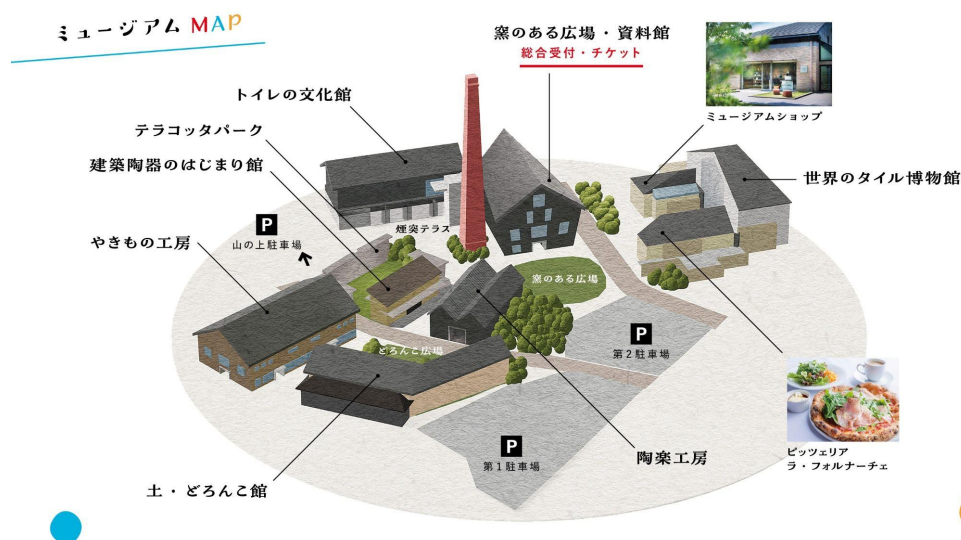
申込：ウェブ予約制（8月20日(木)申込開始）、先着順

URL：<https://livingculture.lixil.com/ilm/topics/oceanplastic20261010/>

20th
ANNIVERSARY

■20周年記念ウェブページ

INAXライブミュージアム公式ウェブサイト内に、20周年記念ページを公開し、イベントの最新情報をお知らせしています。[INAXライブミュージアム20th](#)



< INAXライブミュージアム概要 >

所在地：愛知県常滑市奥栄町1-130

TEL：0569-34-8282

開館時間：10:00～17:00（入館は16:30まで）休館日：水曜日（祝日は開館）

共通入館料：一般：1000円、学生800円、中高生：500円、小学生：250円/税込

ホームページ：<https://livingculture.lixil.com/ilm/>

Facebook：<https://www.facebook.com/LIXIL.culture>

Instagram：https://www.instagram.com/lixil_inaxmuseums/

やきものの製品のテクノロジー拠点、愛知県常滑市にLIXILが開設する文化施設。

「窯のある広場・資料館」「世界のタイル博物館」「トイレの文化館」「建築陶器のはじまり館」「土・どろんこ館」「陶楽工房」「やきものの工房」の7館からなる“体験・体感型ミュージアム”。土からやきものまで、その歴史や文化、美しさや楽しさを伝えています。土と陶の魅力に触れる体験教室や企画展、ワークショップも開催。



About LIXIL

LIXILは、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいを実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。ものづくりの伝統を礎に、INAX、GROHE、American Standard、TOSTEMをはじめとする数々の製品ブランドを通して、世界をリードする技術やイノベーションで、人びとのより良い暮らしに貢献して

います。現在約53,000人の従業員を擁し、世界150カ国以上で事業を展開するLIXILは、生活者の視点に立った製品を提供することで、毎日世界で10億人以上の人びとの暮らしを支えています。

日本国内においては、「愛すべき日常を、つくろう。」をブランドスローガンとして掲げたLIXILをはじめとする、日本の住まいと暮らしに深く根差したブランドを幅広く展開しています。

株式会社LIXIL（証券コード: 5938）は、2026年3月期に1兆5,107億円の連結売上収益を計上しています。

LIXILグローバルサイト：<https://www.lixil.com/jp/>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社LIXIL（<http://www.lixil.com/jp>） 本社：東京都品川区西品川一丁目1番1号大崎ガーデンタワー24F

報道関係の方から：INAXライブミュージアム 担当 竹内・片岡

TEL：0569 - 34-8282 e-mail：event.ilm@lixil.com

※このリリースは、LIXIL Newsroom（<https://newsroom.lixil.com/ja/>）でも発表しています。